

令和6年度 主権者教育年間取組計画

	第1四半期					第2四半期			第3四半期			第4四半期			R5実績	
	4月		5月		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
大学短大高専 専門学校等 注1	○出前講座実施		→													1校/89校
私立中学高校	○出前講座実施		→													3校/23校
県立特別支援学校 (盲学校、聾学校含む)	○出前講座実施		→													8校/16校
県選管	○出前講座希望調査															
	◎選管教委WG設置															
	☆県立高アンケート内容検討															
	△公立中アプローチ方法検討															
	☆県立高アンケート発出 注2															
	◎事例集①作成															
	☆県立高アンケート回収															
	△市町選管の出前講座現状調査															
	◎事例集修正版②作成															
市町選管																
			△公立中アプローチ具体化協議													
			△市町選管と市町教委との具体化協議													
市町立中学校			△できるところから実施													2校/145校
県立高校			○今年度実施校での出前講座実施 注3													16校/60校
			☆次年度以降実施検討校への説明・協議													

注1 県立教育施設(衛生福祉大学校、農業大学校、産業技術専門校など)は個別に強く働きかけ

注2 県議会の県政ミーティングと混同しないように事前にすりあわせを要す

注3 例年5月に実施している所は学校の意向に沿って先行的に実施

凡例 ○これまで実施してきたもの
◎新たに実施するもの(共通)
△新たに実施するもの(市町立中学校)
☆新たに実施するもの(県立高校)

県教委との意見交換(3/26)結果

- これまでの実施事例を示した方が学校現場は検討しやすい →事例集作成
- 全校単位や学年単位の実施は、前年の秋頃に検討する年間計画に組み込む必要がある →未実施校は夏～秋にアプローチ
- クラス単位で実施するゲストティチャー方式は、教科担任の判断で組み込みやすい →事例集に実施イメージとして追加
- 就職率が比較的高い、地域密着型の高校の方がより効果的 →優先的に説明し実施に向けて協議
- 市町立中学校へのアプローチは、市町教委、学校現場の理解が重要 →ノウハウのある市町選管と市町教委とのマッチング

主権者教育に関するアンケート結果について

令和6年6月 栃木県選挙管理委員会

1 調査目的

高校における主権者教育の状況と出前講座の活用等について、今後の主権者教育の進め方の参考とするため、アンケートを実施した。

2 調査概要

(1) 回答数

66校（対象：全県立高校 ※定時制及び通信制は1校としてカウント）

(2) 調査期間

令和6(2024)年5月8日～5月17日

(3) 調査方法

電子申請による回答

3 調査結果

問1 主権者教育について現在行っている取り組みはありますか。(自由記述)

内容	回答数(延べ数)	割合
授業で触れている	45	68.2%
選管の出前講座を活用	14	21.2%
租税教室	3	4.5%
生徒会選挙を通じて学習	7	10.6%
市議会との意見交換会	1	1.5%
何もしていない	2	3.0%

※問1における割合の分母は66校としている。

問2 選挙管理委員会が選挙出前講座を実施していることを知っていますか。

選択肢	回答数	割合
知っている	63	95.5%
知らなかった	3	4.5%
合計	66	100.0%

問3 選挙管理委員会による選挙出前講座を活用したいですか。

選択肢	回答数	割合
すでに活用している	16	24.2%
今年度から活用したい	3	4.5%
来年度以降に活用したい	19	28.8%
活用する予定はない	28	42.4%
合計	66	100.0%

問4 問3で「活用する予定はない」を選んだ方はその理由を教えてください。(自由記述)

内容	回答数	割合
授業で十分	13	46.4%
時間確保が困難	14	50.0%
その他	1	3.6%
合計	28	100.0%

主権者教育に関する高校アンケート結果

学校名	主権者教育について現在行っている取り組みはありますか。	選挙管理委員会が選挙出前講座を実施していることを知っていますか。	選挙管理委員会による選挙出前講座を活用したいですか。	前問で「活用する予定はない」を選んだ方はその理由を教えてください。（自由記述）	選挙管理委員会による選挙出前講座についてご意見等ありましたら記入してください。（自由記述）
1 宇都宮高等学校	授業でのみ触れている	知っている	活用する予定はない	授業で十分	
1 宇都宮高等学校 通信制	授業でのみ触れている	知っている	活用する予定はない	通信制課程で登校する日数が少なく、行事に組み込めない。特定の年齢層を対象にした講座を設定しにくい。	
2 宇都宮東高等学校	授業でのみ触れている	知っている	活用する予定はない	学校行事が多く、LHRの計画する上での隙間がないため	
3 宇都宮南高等学校	選挙管理委員会の出前講座を活用	知っている	すでに活用している		わかりやすくてよかった
4 宇都宮北高等学校	選管の出前講座を活用	知っている	すでに活用している		
5 宇都宮清陵高等学校	総務省・文科省の「私たちが拓く日本の未来」を活用して、ディベートや模擬選挙など公共の授業などで行っている。	知っている	活用する予定はない	生徒の実情に合ったテーマで授業を行っている。すでに講演会や学校行事が多く、探究の時間の確保にも苦慮しているため。	講義中心の講座より、ワークショップなどグループ学習のようなものがよいと思います。事例集があればよい。
6 宇都宮女子高等学校	選管の出前講座を活用	知っている	すでに活用している		
7 宇都宮中央高等学校	選挙管理委員会との連携。教師が公民の授業内で実施。	知っている	すでに活用している		
8 宇都宮白楊高等学校	公共、歴史総合の授業において触れている。生徒会選挙を通じて取り組んでいる。	知っている	活用する予定はない	学校行事、授業で手一杯でして、新しいことを行う余裕がないのが正直なところでは。	
9 宇都宮工業高等学校	授業でのみ触れている。	知らなかった	活用する予定はない	授業時間が少なく、定期試験までの時間が不足するクラスが出てくる恐れがあるから。	特にありません。
10 宇都宮商業高等学校 定時制	選管の出前講座を活用	知っている	すでに活用している		模擬選挙を利用したが、わかりやすかった。

学校名	主権者教育について現在行っている取り組みはありますか。	選挙管理委員会が選挙出前講座を実施していることを知っていますか。	選挙管理委員会による選挙出前講座を活用したいですか。	前問で「活用する予定はない」を選んだ方はその理由を教えてください。（自由記述）	選挙管理委員会による選挙出前講座についてご意見等ありましたら記入してください。（自由記述）
10 宇都宮商業高等学校	授業でのみ触れている	知っている	活用する予定はない	何度か活用しようとしたが、選挙の準備で忙しいようで、不可だったため。	選挙の準備があってもなくても、いつでも実施してほしい。
11 鹿沼高等学校	授業で実施	知っている	活用する予定はない	授業で対応している	
12 鹿沼東高等学校	授業でのみ触れている。	知っている	活用する予定はない	授業時間が足りないため、公共や政経の選挙に関する単元で実施した方が効率的だから。	
13 鹿沼南高等学校	無	知っている	今年度から活用したい		
14 鹿沼商工高等学校	公共の授業で実施している	知っている	来年度以降に活用したい		
14 鹿沼商工高等学校 定時制	授業でのみ触れている	知っている	来年度以降に活用したい		特になし
15 今市高等学校	生徒会役員選挙の際、日光市選挙管理委員会より記入台と投票箱を借りて模擬投票を行っている。	知っている	今年度から活用したい		
16 今市工業高等学校	租税教室の中で選挙の話を取り入れている、授業(公共)で主権者教育の内容を扱っている	知っている	活用する予定はない	租税教室や授業で実施できているため	
17 日光明峰高等学校	「公共」や「政治経済」の授業で扱っている	知っている	活用する予定はない	授業で既に扱っている	
18 上三川高等学校	授業で実施している。租税教室の中で選挙の話を取り入れている。	知っている	来年度以降に活用したい		
19 石橋高等学校	地歴公民の授業で実施している。	知っている	活用する予定はない	多忙(業務削減の流れに反する)。公民の授業で十分。	

学校名	主権者教育について現在行っている取り組みはありますか。	選挙管理委員会が選挙出前講座を実施していることを知っていますか。	選挙管理委員会による選挙出前講座を活用したいですか。	前問で「活用する予定はない」を選んだ方はその理由を教えてください。（自由記述）	選挙管理委員会による選挙出前講座についてご意見等ありましたら記入してください。（自由記述）
20 小山高等学校	キャリア教育との連携 地域コミュニティや投票などについて	知っている	来年度以降に活用したい		
21 小山南高等学校	授業のみで触れている	知っている	来年度以降に活用したい		
22 小山西高等学校	選管の出前講座の活用、授業の中で時事問題を取り上げている など	知っている	すでに活用している		1時間（50分）の中ででき、一部、受講者（生徒）参加型（体験型）の内容が盛り込まれた講座を希望します。
23 小山北桜高等学校	なし	知っている	来年度以降に活用したい		
24 小山城南高等学校	授業等で触れている	知っている	活用する予定はない	授業で対応できている。	活用したこともあるが、スライドの説明をただ朗読してらっしゃった方がいました。段取りの方が時間と労力かかってしまいます。
25 栃木高等学校	栃木市の選挙管理委員会の方に、選挙にかんする講話と模擬投票実施をお願いしている。	知っている	すでに活用している	栃木市の選挙管理委員会に依頼している。	
26 栃木女子高等学校	隔年で選管の出前講座を活用、授業	知っている	すでに活用している		
27 栃木農業高等学校	市議会議員との意見交換会	知っている	活用する予定はない	授業で十分だと考えています。	
28 栃木工業高等学校	授業でのみ触れている	知っている	活用する予定はない	授業で十分。	
29 栃木商業高等学校	生徒会役員選挙の際に市選管から実際の投票箱等を借りて実施している	知っている	活用する予定はない	実施時間の確保が難しい	
30 学悠館高等学校	授業でのみ触れている	知っている	来年度以降に活用したい		

学校名	主権者教育について現在行っている取り組みはありますか。	選挙管理委員会が選挙出前講座を実施していることを知っていますか。	選挙管理委員会による選挙出前講座を活用したいですか。	前問で「活用する予定はない」を選んだ方はその理由を教えてください。（自由記述）	選挙管理委員会による選挙出前講座についてご意見等ありましたら記入してください。（自由記述）
31 栃木翔南高等学校	公共の授業、学年集会・全校集会での講話 など	知らなかった	活用する予定はない	現状の学校教育活動内で機会をとらえて学んでいる。	
32 壬生高等学校	選管の出前講座、全校生徒対象の模擬選挙を実施予定。	知っている	すでに活用している		
33 佐野高等学校	授業で触れる	知らなかった	活用する予定はない	授業で十分	特になし
34 佐野東高等学校	主権者教育講演会	知っている	すでに活用している		特にありません。
35 佐野松桜高等学校	授業中に主権者教育の資料を活用している。	知っている	活用する予定はない	ホームルーム等で実施する時間が確保できない。授業中に十分な指導を行っている。	
36 足利高等学校	授業で触れている	知っている	活用する予定はない		
37 足利南高等学校	授業で触れている	知っている	来年度以降に活用したい		
38 足利工業高等学校	授業でのみ触れている	知っている	活用する予定はない	授業で十分	特になし
39 足利清風高等学校	選管の出前講座を活用	知っている	すでに活用している		
40 真岡高等学校	公共や政治経済の授業で触れている	知っている	来年度以降に活用したい		
40 真岡高等学校 定時制	授業のみ	知っている	活用する予定はない	特別な行事を組み込む余裕がない	

学校名	主権者教育について現在行っている取り組みはありますか。	選挙管理委員会が選挙出前講座を実施していることを知っていますか。	選挙管理委員会による選挙出前講座を活用したいですか。	前問で「活用する予定はない」を選んだ方はその理由を教えてください。（自由記述）	選挙管理委員会による選挙出前講座についてご意見等ありましたら記入してください。（自由記述）
41 真岡女子高等学校	1年次の「公共」の授業で資料を活用しながら行っています。	知っている	活用する予定はない	時間を確保できないため。	
42 真岡北陵高等学校	授業で触れている	知っている	今年度から活用したい		現在3年生の選択科目政治・経済の選択者向けに検討しています。教科内で検討後、依頼をさせて頂くこともあると思います。その際はどうぞよろしくお願いいいたします。
43 真岡工業高等学校	1. 通常の授業の中で主権者教育を行う。 2. 選挙（R4参院選など）の際に廊下の掲示板上に選挙特集を組む。選挙後は結果の掲示の他、投票に行った生徒の感想等を付箋に書かせて張り出す等を行う。（R5統一地方選挙では十分な選挙特集を組むことができなかった。） 3. 3年生の租税教室の中で選挙の話がある。	知っている	来年度以降に活用したい		
44 益子芳星高等学校	選管の出前講座を活用して、実施している。	知っている	すでに活用している		
45 茂木高等学校	授業でのみ触れている。	知っている	活用する予定はない	カリキュラム上実施が難しい。行事等が立て込んでいる。	
46 烏山高等学校	「公共」「政治・経済」の授業において実施。生徒会役員選挙に際して、模擬投票を昼休み等を利用して実施している。	知っている	活用する予定はない	上記の現在の取り組みで十分であることと、実施する場合も至近の那須烏山市選管に依頼する（6年前に実施）ため。	
47 馬頭高等学校	授業（公共、総合的な探究の時間）でのみ触れている	知っている	来年度以降に活用したい		できれば生徒会選挙と連動して活用したい（今年度は県知事選挙と時期が重なるため不可能ですが）
48 矢板高等学校	授業でのみ触れている。	知っている	来年度以降に活用したい		
49 矢板東高等学校	授業でのみ触れている	知っている	来年度以降に活用したい		
49 矢板東高等学校 定時制	生徒会の選挙を実際の選挙と同じような形式で行っている。また、状業でも触れている。	知っている	来年度以降に活用したい		特にありません
50 高根沢高等学校	生徒会役員選挙立会演説会の前に主権者教育担当が講義、高根沢町議会との連携事業「カフェ・ド・ギカイ」の参加	知っている	活用する予定はない		

学校名	主権者教育について現在行っている取り組みはありますか。	選挙管理委員会が選挙出前講座を実施していることを知っていますか。	選挙管理委員会による選挙出前講座を活用したいですか。	前問で「活用する予定はない」を選んだ方はその理由を教えてください。（自由記述）	選挙管理委員会による選挙出前講座についてご意見等ありましたら記入してください。（自由記述）
51 さくら清修高等学校	公共の授業、LHR等でおこなっている。『私たちが拓く日本の未来』を利用している。また選挙があるとき3年生対象に選挙に関する授業を行っている。	知っている	来年度以降に活用したい		
52 大田原高等学校	授業の中で触れている。	知っている	活用する予定はない	現状で不足を感じていない。行事、講演会等多数のため時間調整が難しい。	
53 大田原女子高等学校	公共の授業や1年生のLHRの時間に行っている。	知っている	来年度以降に活用したい		もっと簡単に選挙出前講座を申し込めるようにして頂けると助かります(例えば、「Google Formsから申し込めるようにする」や「1週間前でも予約ができる」など)。
54 大田原東高等学校	主権者教育として、具体的な選挙との係わりを中心に、主に17歳の生徒を対象に年間に1時間行っている。その他、公民科、家庭科の授業で、基底的指導を行っている。	知っている	来年度以降に活用したい		生徒に実感として分かる学習、生徒の気持ちを動かすことができる学習でないと、実施しても成果にはつながらないと思う。
55 黒羽高等学校	投票箱等を借りて生徒会選挙を実施している。	知っている	活用する予定はない	行事等で時間を確保するまでには至っていない	余裕があればお願いしたいです
56 那須拓陽高等学校	選管の出前講座を活用	知っている	すでに活用している		
57 那須清峰高等学校	栃木県選挙管理委員会の出前講座 公共の授業	知っている	すでに活用している		県の選管と各市町の選管の合同で実施できると、生徒たちも、自宅近くの投票所や、市町政が抱える問題など、より身近に感じることができると思います。
58 那須高等学校	公民科および家庭科の授業などで主権者教育に触れている。高大連携のプログラムで主権者教育に触れている。地域連携活動において主権者教育に触れている。	知っている	来年度以降に活用したい		
59 黒磯高等学校	授業のみで触れている	知っている	来年度以降に活用したい		
60 黒磯南高等学校	市選管の出前講座を活用	知っている	すでに活用している		

市町選管における出前授業の状況について

本調査は他機関・他部署と合同で実施した出前授業も含むなど、幅広く捉えた調査です。
ただし、県選管と合同で行った出前授業だけは含まないでください。

市町名	
担当者名	

問1 出前授業を実施していますか。

(租税教室の一部で選挙の話を実施している場合なども含みます。ただし、県選管と合同で実施したものは含めないでください。)

- ① 実施している
- ② 実施していない

回答欄：

必須回答

問2 問1で、選挙出前授業を『①実施している』と回答した団体に伺います。

令和5年度に実施した出前授業の内容、校数について該当する欄に数字を記入してください。

(県選管と合同で実施したものは含めないでください。)

回答欄：

		小学校	中学校	高校	大学・短大	特別支援学校
オーソドックスな出前授業	学校数					
租税教室の一部で選挙の話 (数分だけ説明した場合も含む)	学校数					
その他	学校数					

「その他」の場合の内容を
記入してください。

問3 問2で、『租税教室の一部で選挙の話』及び『その他』を実施した団体に伺います。

①実施に至るまでの過程について以下から選択してください。

②所要時間(最も回数が多い時間)を記入してください。

- ア 選管側から依頼
- イ 他部署から依頼
- ウ その他

回答欄：

①実施に至るまでの過程	
「ウ その他」の選択場合の内容を 記入してください。	
②所要時間	

以上になります。

市町出前講座調査

市町名	問1	問2															合計	問3			備考	
		オーソドックス					租税教室一部					その他						①実施に至るまでの過程	その他の場合	②所要時間		
		小学校	中学校	高校	大学	特支	小学校	中学校	高校	大学	特支	小学校	中学校	高校	大学	特支						内容
宇都宮市	①							7							2		大学生との意見交換会	9	ア 選管側から依頼		5分程度	
足利市	①			1		1												2				
栃木市	①	4		1														5				
佐野市	①			2				1								1	中学生の生徒会選挙に合わせ、選挙機材を貸し出し、記載台・投票箱の組み立て方のレクチャーを行う。また選挙に関する質疑応答を行う。(30分程度)	4	ア 選管側から依頼		5分	
鹿沼市	①																	0				
日光市	①												1	1		小来川小中学校が開催する地区合同文化祭会場に、マルチタスク車両による移動期日前投票体験コーナーを開設し「模擬投票」を実施した。	2	ア 選管側から依頼		2時間		
小山市	①																0					
真岡市	①																0					
大田原市	①																0					
矢板市	①																0					
那須塩原市	①			1													1					
さくら市	①																0					※選挙に関する出前授業としての講座登録はあるものの、学校からの要望が無いため令和5年度は実施なし。
那須烏山市	①					1											1					
下野市	①																0					
上三川町	②																					
益子町	①																0					
茂木町	①						4	1									5	ウ その他	担当課（租税教室）で、税金の使い道を説明するにあたり選挙の話を簡単に行っている。	数分		
市貝町	②																0					
芳賀町	①																0					
壬生町	②																0					
野木町	②																0					
塩谷町	①																0					
高根沢町	②																0					
那須町	②																0					
那珂川町	②																0					

令和 6 (2024) 年度 選挙管理委員会書記長会議

令和 6 (2024) 年 6 月 24 日 (月) 10:00～

栃木県庁 研修館講堂

1 挨拶

2 議題

- (1) 県選管の事業について
- (2) 主権者教育の推進について
- (3) 投票率の速報方法について
- (4) 選挙に係る争訟について
- (5) 開票開始時刻について

【配布資料】

- ・あいさつ要旨
- ・資料 1 - 1 令和 6 年度県選挙管理委員会の事業概要
- ・資料 1 - 2 令和 6 年度栃木県明るい選挙推進運動事業計画
- ・資料 1 - 3 令和 6 年度若年層の投票率向上プラン重点取組事業
- ・資料 2 - 1 令和 4 年度主権者教育実施状況 (全国)
- ・資料 2 - 2 令和 5 年度主権者教育実施状況 (県内)
- ・資料 2 - 3 令和 6 年度主権者教育年間取組計画 (県選管)
- ・資料 2 - 4 出前講座の実施例 (県選管)
- ・資料 3 - 1 期日前投票率の推移 (県内)
- ・資料 3 - 2 投票率速報の見直し案
- ・資料 4 - 1 市町村選挙争訟フロー図
- ・資料 4 - 2 他事記載に係る県民への周知等について
- ・資料 5 - 1 投票所繰上率の推移 (県内)
- ・資料 5 - 2 開票開始時刻及び開票中間速報時刻の考え方
- ・(参考資料) 市町選挙管理委員会事前照会回答

市町選挙の結果について

○ 長の選挙

市町名	選挙事由	選挙期日	当選人	党派	職業	投票率
鹿沼市	任期満了	6月9日	松井 正一	無所属	団体職員	52.72%

栃議第37号

令和6年5月28日

栃木県選挙管理委員会委員長 様

栃木県議会議長 日向野 義幸

栃木県議会議員の欠員について（通知）

このことについて、栃木県議会議員 松井正一は、令和6年5月28日の令和6年度栃木県議会第401回通常会議の本会議において、地方自治法第126条の規定による辞職の許可を得たことから、議員に欠員が生じることとなったため、公職選挙法第111条第1項第3号の規定により通知します。

議会事務局総務課
総務担当 担当：菊池
電話 028-623-3753

選挙人名簿登録者数(令和6(2024)年6月1日現在)

栃木県選挙管理委員会

市町名	男	女	計	R6(2024).3.1 比較増減	市町名	男	女	計	R6(2024).3.1 比較増減
宇都宮市	214,150	214,378	428,528	79	上三川町	13,193	12,522	25,715	▲ 5
足利市	57,931	60,684	118,615	▲ 197	河内郡計	13,193	12,522	25,715	▲ 5
栃木市	64,058	65,369	129,427	▲ 265	益子町	9,216	9,253	18,469	▲ 50
佐野市	47,302	48,546	95,848	▲ 224	茂木町	5,177	5,223	10,400	▲ 37
鹿沼市	39,180	40,157	79,337	▲ 100	市貝町	4,918	4,681	9,599	▲ 7
日光市	32,135	33,874	66,009	▲ 225	芳賀町	6,518	6,399	12,917	▲ 57
小山市	68,303	67,513	135,816	▲ 3	芳賀郡計	25,829	25,556	51,385	▲ 151
真岡市	32,264	31,287	63,551	▲ 120	壬生町	15,823	16,476	32,299	▲ 57
大田原市	28,857	29,417	58,274	▲ 89	野木町	10,552	10,720	21,272	8
矢板市	13,012	13,344	26,356	▲ 60	下都賀郡計	26,375	27,196	53,571	▲ 49
那須塩原市	48,091	48,909	97,000	▲ 16	塩谷町	4,443	4,487	8,930	▲ 35
さくら市	18,219	18,014	36,233	▲ 48	高根沢町	12,836	11,619	24,455	▲ 31
那須烏山市	10,475	10,524	20,999	▲ 54	塩谷郡計	17,279	16,106	33,385	▲ 66
下野市	24,868	25,309	50,177	▲ 20	那須町	10,466	10,670	21,136	▲ 47
市部計	698,845	707,325	1,406,170	▲ 1,342	那珂川町	6,571	6,358	12,929	▲ 63
					那須郡計	17,037	17,028	34,065	▲ 110
					郡部計	99,713	98,408	198,121	▲ 381
					県計	798,558	805,733	1,604,291	▲ 1,723
					(参考)				
					R6(2024).3.1 現在登録者数	799,490	806,524	1,606,014	R6(2024).3.1
					比較増減	▲ 932	▲ 791	▲ 1,723	定時登録

選挙人名簿登録者数(令和6(2024)年6月1日現在)

栃木県選挙管理委員会

[衆議院小選挙区別]

選挙区	市町名	男	女	計	R6(2024).3.1 比較増減	選挙区	市町名	男	女	計	R6(2024).3.1 比較増減	
第一区	宇都宮市 (宇都宮地区)	195,744	195,676	391,420	126	第四区	小山市	68,303	67,513	135,816	▲ 3	
	河内郡	上三川町	13,193	12,522	25,715		▲ 5	真岡市	32,264	31,287	63,551	▲ 120
		計	13,193	12,522	25,715		▲ 5	下野市	24,868	25,309	50,177	▲ 20
	市部計	195,744	195,676	391,420	126		芳賀郡	益子町	9,216	9,253	18,469	▲ 50
	郡部計	13,193	12,522	25,715	▲ 5			茂木町	5,177	5,223	10,400	▲ 37
	第一区計	208,937	208,198	417,135	121			市貝町	4,918	4,681	9,599	▲ 7
第二区	宇都宮市 (上河内、河内地区)	18,406	18,702	37,108	▲ 47	芳賀町	6,518	6,399	12,917	▲ 57		
	鹿沼市	39,180	40,157	79,337	▲ 100	計	25,829	25,556	51,385	▲ 151		
	日光市	32,135	33,874	66,009	▲ 225	下都賀郡	壬生町	15,823	16,476	32,299	▲ 57	
	さくら市	18,219	18,014	36,233	▲ 48		野木町	10,552	10,720	21,272	8	
	塩谷郡	塩谷町	4,443	4,487	8,930		▲ 35	計	26,375	27,196	53,571	▲ 49
		高根沢町	12,836	11,619	24,455	▲ 31	市部計	125,435	124,109	249,544	▲ 143	
	計	17,279	16,106	33,385	▲ 66	郡部計	52,204	52,752	104,956	▲ 200		
	市部計	107,940	110,747	218,687	▲ 420	第四区計	177,639	176,861	354,500	▲ 343		
	郡部計	17,279	16,106	33,385	▲ 66	第五区	足利市	57,931	60,684	118,615	▲ 197	
	第二区計	125,219	126,853	252,072	▲ 486		栃木市	64,058	65,369	129,427	▲ 265	
第三区	大田原市	28,857	29,417	58,274	▲ 89		佐野市	47,302	48,546	95,848	▲ 224	
	矢板市	13,012	13,344	26,356	▲ 60		第五区計	169,291	174,599	343,890	▲ 686	
	那須塩原市	48,091	48,909	97,000	▲ 16		栃木県	市部計	698,845	707,325	1,406,170	▲ 1,342
	那須烏山市	10,475	10,524	20,999	▲ 54	郡部計		99,713	98,408	198,121	▲ 381	
	那須郡	那須町	10,466	10,670	21,136	▲ 47		県計	798,558	805,733	1,604,291	▲ 1,723
		那珂川町	6,571	6,358	12,929	▲ 63	(参考)					
	計	17,037	17,028	34,065	▲ 110	R6(2024).3.1 現在登録者数		799,490	806,524	1,606,014	R6(2024).3.1	
市部計	100,435	102,194	202,629	▲ 219	比較増減	▲ 932		▲ 791	▲ 1,723	定時登録		
郡部計	17,037	17,028	34,065	▲ 110								
第三区計	117,472	119,222	236,694	▲ 329								

在外選挙人名簿登録者数(令和6(2024)年登録日現在)

栃木県選挙管理委員会

市町名	令和6(2024)年登録日現在登録者数			令和6(2024).3.1 現在登録者数	比較増減
	男	女	計		
宇都宮市	147	165	312	314	▲ 2
足利市	33	43	76	76	0
栃木市	16	35	51	51	0
佐野市	16	32	48	50	▲ 2
鹿沼市	12	31	43	44	▲ 1
日光市	17	23	40	43	▲ 3
小山市	25	37	62	62	0
真岡市	18	22	40	41	▲ 1
大田原市	12	19	31	31	0
矢板市	6	6	12	11	1
那須塩原市	16	35	51	51	0
さくら市	8	8	16	16	0
那須烏山市	7	6	13	14	▲ 1
下野市	9	18	27	27	0
市計	342	480	822	831	▲ 9
上三川町	6	5	11	13	▲ 2
益子町	5	6	11	11	0
茂木町	3	5	8	8	0
市貝町	1	5	6	6	0
芳賀町	1	0	1	1	0
壬生町	4	7	11	11	0
野木町	2	6	8	8	0
塩谷町	1	5	6	6	0
高根沢町	27	11	38	38	0
那須町	8	8	16	17	▲ 1
那珂川町	2	4	6	7	▲ 1
町計	60	62	122	126	▲ 4
県計	402	542	944	957	▲ 13

※「登録日現在」は「6月1日又は6月3日現在」である。